

平成31（2019）年度公の施設目標管理型評価書

施設名	新潟市西総合スポーツセンター（有料） ※プール有り		
管理者名	公益財団法人新潟市開発公社	指定期間	2019年4月1日 ~ 2024年3月31日
担当課	西区地域課		
所在地	西区五十嵐1の町6368番地48		
根拠法令	スポーツ基本法		
設置条例	新潟市体育施設条例		
施設概要	敷地面積 37,091㎡ 建築構造 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造鉄筋）2階建 主な施設内容（構成施設の内容） 大体育室 1,570㎡ トレーニング室 390㎡ 屋内プール 945.5㎡ 屋内ゲートボール場 1,471㎡ 庭球場 3,789㎡		

施設設置目的

スポーツの普及振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的として、体育施設を設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

- (1)新潟市体育施設条例並びに新潟市都市公園条例（以下「条例」という。）に基づき、スポーツの普及および振興を図り市民の心身の健全な発達と明るく豊かな市民生活の形成に寄与する管理運営を行うこと。
- (2)公の施設管理運営の責務を認識して管理運営を行うとともに、サービスの向上や平等利用が確保すること。
- (3)利用者の意見及び要望を管理運営に反映させること。
- (4)利用者に対し、安全で快適な環境を提供すること。
- (5)新潟市個人情報保護条例に基づき、個人情報の保護を徹底するとともに、業務上知り得た情報について守秘義務を遵守すること。
- (6)効率的かつ効果的な管理運営を行い経費の削減に努めること。
- (7)法令を遵守し施設の管理運営を適切に行うこと。
- (8)指定管理者制度を理解し、実践すること。

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市民	基準利用者数の達成	・個人利用者数 232,000人(但し、大会等利用による利用制限等を考慮し評価する)	・個人利用者数231,219人 ※対評価指標比99.7%	B	新型コロナウイルスの影響を考慮した評価とする
	基準利用率の達成	・利用率平均73%以上(利用時間数/利用可能時間数)(但し、大会等利用による利用制限等を考慮し評価する) ※体育室・研修室・庭球場・屋内GB場を対象	・利用率平均67.7% ※対評価指標比92.7%	B	新型コロナウイルスの影響を考慮した評価とする
	苦情・要望に対する対応	・苦情・要望には 3営業日以内に回答	・適切(3営業日以内)に回答	B	速やかに対応していた
	サービス満足度	・指定管理に関する利用者アンケートで「満足」が60%以上	・利用者アンケート該当8項目平均70.3%	A	目標を大きく上回る
	設置目的に合致したサービス提供	・スポーツ教室延べ参加者数 33,000人以上	・スポーツ教室延べ参加者数 34,639人 ※対評価指標比105.0%	B	目標を達成
財務	市の歳入の増加	・年間使用料収入(免除料金除く)57,795千円以上(但し、大会や市の主催事業等による使用料免除について考慮し評価する)	・年間使用料収入53,469,122円 ※対評価指標比92.5% (使用料免除額 2,070,188円)	B	新型コロナウイルスの影響を考慮した評価とする
	管理運営経費の削減	・管理経費を抑える取り組みの実施 5件以上	・電力会社の入札による選定 ・指定管理者負担による各体育室照明のLED化工事(西総合大体育室・中体育室H31.3竣工) ・節水コマの設置(継続) ・電子決裁によるペーパーレス ・経費執行案件の複数社見積り合わせ ・スライド勤務による超過勤務手当の削減 ・代休取得による超過勤務手当の削減 等	A	節電など経費削減に向けた取り組みを目標件数以上に実施した
業務	地域貢献・地域連携	・地域貢献活動(連携事業) 年6回以上実施	・五十嵐浜海岸清掃の参加 ・西区ふれあい冬まつり 運営協力・ブース参加 ・小学校1校職場見学協力 ・中学校6校職場体験協力 ・新潟医療福祉大学インターンシップ協力 ・イベント「コスボ祭」にて体力測定、ポッチャ、フロアカーリング等無料体験会の開催 ・あそぼうさい(立仏小)スタッフ派遣協力 ・巡回ラジオ体操 運営協力、事前PR職員派遣協力 ・AED N@VI サポーター登録	A	地域や区主催事業に積極的に参加・協力した
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	・改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するもの1週間以内に改善対応	・勧告実績なし	A	適切に実施
	当該施設の管理に係る関係法令の順守	・コンプライアンス研修等 年2回以上実施	・接遇研修 ・コンプライアンス研修 ・不当要求防止責任者講習 ・労務管理研修	A	職員のスキルアップに努めた
	安全確保体制の確立	・防災訓練 年12回以上実施(消防訓練・救命救急訓練など)	・消防訓練 2回実施 ・水難救助訓練 11回実施 ・救命救急訓練 適宜実施	A	目標回数以上の訓練を実施した
	事件・事故発生時の対応の適切さ	・AED取扱講習、応急処置講習を全員が受講	・水難救助訓練時にAED講習を都度実施 ・普通救命講習Ⅱを全員が受講	B	適切に実施
	業務基準書等に定める事項の遵守	・その他業務基準書等に定める事項の遵守	・各事項の順守を徹底した	B	遵守していた
人材	配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度	・職員研修を年6回以上実施	・新人職員研修 ・接遇、マナー研修 ・インストラクション(教室指導)研修 ・防犯講習会 ・クレーム対応研修 ・応急手当普及員養成講習会 他	B	目標を達成
	労働基準の充足	・労働関係法令の遵守	・法令遵守を徹底した	B	遵守していた

【評価基準】

A：要求水準（＝評価指標）を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
B：要求水準（＝評価指標）を達成されている。
C：要求水準（＝評価指標）を達成されていない。

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

新型コロナウイルス感染拡大によるお客様の利用自粛及び感染拡大防止のための休館措置により、年間利用者数、年間使用料収入及び施設利用率は目標未達成となった。自主事業のスポーツ教室においても目標延べ参加者数は達成したものの、新型コロナウイルス感染拡大後、全教室を中止したことにより、年度当初プログラム見直し等による参加者増加を図ったが、年間を通じての実績は期待したほどではなかった。しかしながら、休止前の利用者数、教室参加者数は前年度を5%以上、上回っており、総計がこの程度の減少で収まったのは、年間を通じて良い管理運営ができていたのではないかと思う。2月に開催したイベント「コスポ祭」では人気教室の開催の他、障がい者スポーツ「ボッチャ」やフロアカーリング無料体験を行い、普段経験できないスポーツに触れるきっかけを作れた。感染状況等、先が見通せない状況ではあるが、今後も市民のニーズに合った教室・イベントを、その時々々の現況に留意しながら計画・実施していきたい。

また、1年を通して大きな事故なく終えられたことは、日頃から職員が周囲に目を配らせ適切にリスク管理を行うとともに、お客様からのご意見、ご要望に真摯に耳を傾け、維持・改善を行った結果である。

引き続き、研修等を通じて職員のスキルアップを図るとともに、お客様に安心、安全に利用していただけるよう管理を行っていききたい。

所管課による総合評価(所見)

新型コロナウイルスの影響もあり、年間利用者数、年間使用料収入及び施設利用率は目標の数値に届かなかったが、自主事業のスポーツ教室では年度当初プログラム見直し等による参加者増加を図るなど、柔軟な対応が見られる。今後も感染状況等、先が見通せない状況であるため、現況に留意しながら柔軟な対応を行っていただきたい。

今後も利用者が安全で安心して利用できるような施設管理に努めるとともに、利用者数と顧客満足度向上に向けた取り組みを期待する。また、引き続き市との情報共有を図られたい。